

景色と暮らす家

～自然を見下ろす～

コンセプト

大きな湖の近くにある傾斜に立つ家に父親、母親、子供の3人が暮らしている。自然が好きな父と風景がを書くことが趣味の母のために大きなベランダがあり湖を中心とした美しい景色を一望できる。

同じ階の中に段差を設けることで、傾斜に合わせて床が高くなり、景色の見え方を変えることができる。

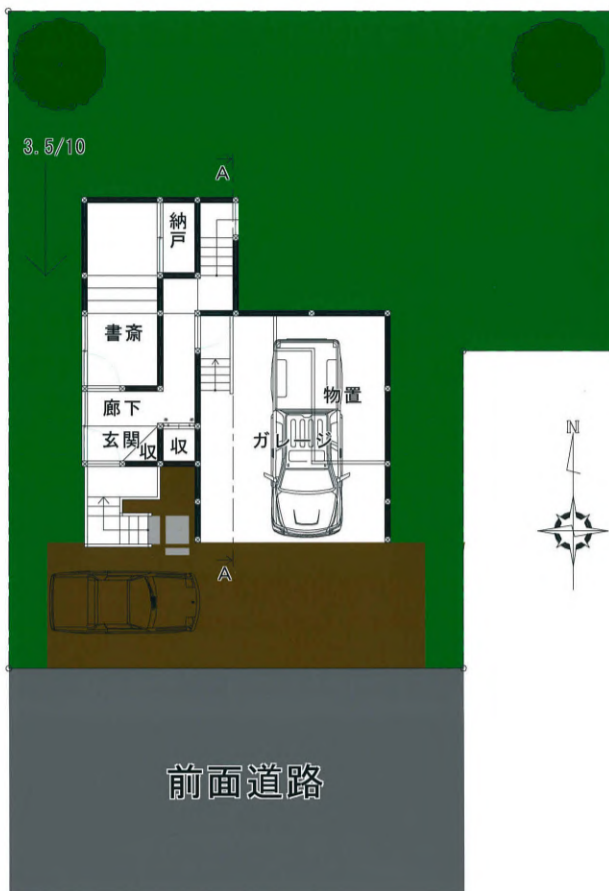
段差があることで、壁を使わずにLDKの空間を区分でき、ゾーニングを意識した開放的な空間にできる。

面積表

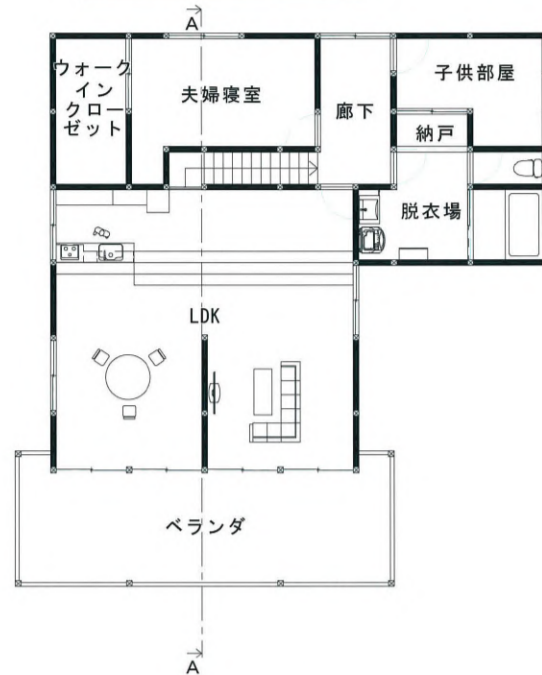
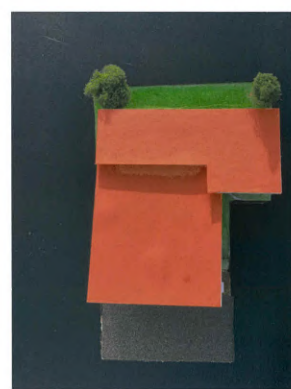
敷地面積	244.820m ²
建築面積	138.600m ²
延べ面積	186.65m ²
建ぺい率	56.6
容積率	78.7

家族構成

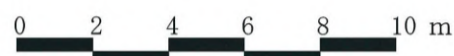
父親	46歳	山登り・釣り・バイク
母親	46歳	風景画を描く
子供	17歳	サッカー・釣り



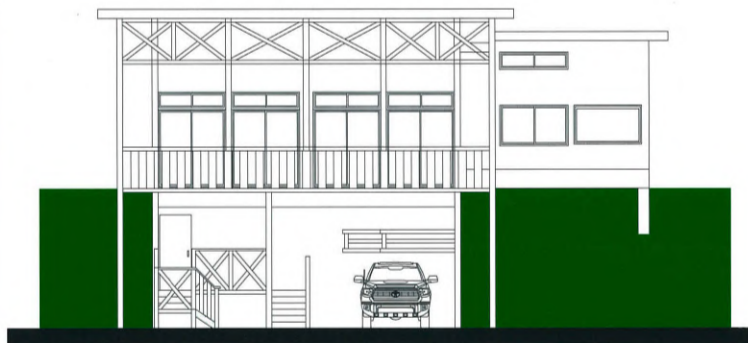
配置図兼1階平面図 1/100



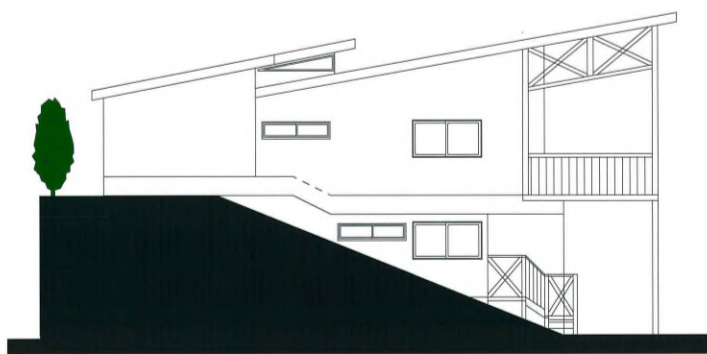
2階平面図



島根県立出雲工業高等学校
2年 金山空良



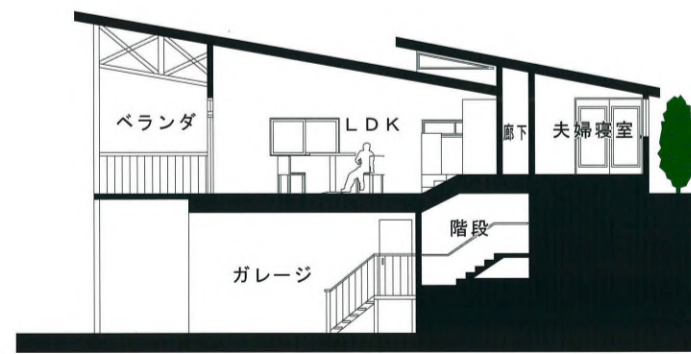
南立面図



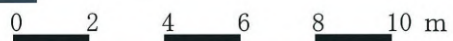
東立面図



北立面図



A-A 断面図



S=1/100



島根県立出雲工業高等学校
2年 金山空良